

今年もできました、牛久の名産品

「うしく河童西瓜」、「小菊」の目揃会

6月に入り、続々と牛久の名産品の出荷が始まっています。6日には「うしく河童西瓜」の目揃会が行われ、約300玉が初出荷されました。また、13日には赤白黄のつばみをつけた小菊を集めて目揃会が行われました。目揃会とは、出荷にあたり生産者の目を揃える会。規格ごとの大きさやボリュームを部会員全員で確認します。西瓜も小菊も、ブランド作物のプライドに恥じない出来となりました。



受章おめでとうございます

「春の褒章」および「春の叙勲」と警察官や消防士などの業務に長年従事した人をたたえる「危険業務従事者叙勲」が発表され、牛久市では19人の方が受章されました。

おめでとうございます。
※掲載の許可をいただいた方のみ掲載しています。(敬称略)

●令和元年 春の褒章

藍綬褒章

小林 正夫 (現教誨師)

●令和元年 春の叙勲

瑞宝中綬章

神田 護 (筑波大学名誉教授)

瑞宝小綬章

竹島 徹 (現つくばセントラル病院長)

瑞宝双光章

小塚 崇 (元小岩郵便局長)

瑞宝単光章

小暮 泰行 (現リック(株)取締役設備事業本部長)

山崎 光雄 (元防衛技官)

●第32回 危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

大和田 善孝 (元警視庁警部)

岡部 孝夫 (元東京消防庁消防監)

久保 則弘 (元海上保安官)

塩井 久治 (元警視庁警視)

平良 けい子 (元2等陸佐)

藤田 憲之 (元警視庁警部)

府馬 晃 (元警視正)

三上 一郎 (元警視正)

村中 寛利 (元警視正)

瑞宝単光章

栗山 泰明 (元茨城県稲敷地方広域市町村圏事務組合消防司令)

森谷 清志 (元警視庁警部)

芸術家たちからの寄付

牛久市社会福祉協議会への寄付

6月10日、サイトウコーヒーの齋藤孝司さんから牛久市社会福祉協議会に117,180円の寄付をいただきました。これは今年の1月にサイトウコーヒー併設のタカシサイトウギャラリーで市内芸術家を中心となり開催された「新春チャリティー小品展2019」での売り上げの一部を寄付いただいたもので、地域福祉活動に活用されます。



3年ぶり7度目の全日本選手権出場

牛久リトルリーグ全国大会出場を市長に報告

5月12日・19日に開催された「2019JA共済杯東関東連盟大会」で牛久リトルリーグが全勝優勝し、7月に長野県で開催される「全日本選手権大会」の出場を決めました。6月18日には選手、監督等が根本市長を表敬訪問し、選手たちは「全国制覇を目指したい」などと抱負を語りました。





交通安全に取り組みます

小学生が交通少年団員に任命

5月30日、中根小学校で交通少年団の入団式が行われ、5・6年生(400人)が交通少年団員に任命されました。また、市内各小学校でも入団式が行われ、5・6年生(1,665人)が交通少年団員として積極的に交通事故防止の活動に取り組みます。

交通少年団員は、毎月1・10・20日の交通安全日にスカーフ、腕章を着用して登下校します。また、夏休みに交通安全の標語やポスターを募集し、コンクールの入賞作品を掲載したカレンダーを作成するなど、子どもたちへの交通事故防止に取り組んでいます。



野球少年、世界へ羽ばたく

世界少年野球大会への出場決定

市内在住の蔵増航くん(下根中1年)が、8月にアメリカ・ミズーリ州ブランソンで開催される「2019カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会」の代表選手15人の一員に選出されました。蔵増くんは京葉ボーイズに所属し、ポジションはキャッチャー。大会に向け日々練習に励んでいます。6月18日に根本市長を表敬訪問した蔵増くんは、「日本にとっても4連覇がかかる大事な大会。貢献できるようがんばりたい」と話し、根本市長も「自分の野球をアメリカでアピールしてきてほしい」とエールを送りました。



いばラッキーが牛久の玄関口でお出迎え

JR牛久駅前に国体ポストが登場

今年開催される「いきいき茨城ゆめ国体2019」にPRのためにJR牛久駅東口にあるポストが大会マスコットキャラクターの「いばラッキー」にラッピングされました。これは日本郵便株式会社の協力のもと行われたもので、6月14日に除幕式が行われました。

除幕式には牛久幼稚園の子どもたちが参加し、6月16日の父の日にちなで家族あてのはがきを投函しました。



水田や水辺にすむ体長30〜50mmくらいの小型のカエルで、背中中央に白い線を持つ個体もいます(写真左上)。暑さに強く、幼生(オタマジャクシ)は水温40度以上の水たまりでも生存可能です。凶鑑では本州中部以西に分布とありますが、1990年代から関東地方でも少しずつ分布を広げ、過去10年ほどの間に茨城県内でも相次いで生息が確認されています。分布の拡大については、温暖化の影響や人為的な移動など諸説ありますが、生息環境が重なるトウキョウダルマガエルなどの在来のカエルへの影響が心配です。



両生綱 無尾目 ヌマガエル科
ヌマガエル

しぜん大好き